

電気通信大学 平成21年度シラバス

| | | | |
|---------|-------------------|----------|-------|
| 授業科目名 | コンピュータリテラシー | | |
| 英文授業科目名 | Computer Literacy | | |
| 開講年度 | 2009年度 | 開講年次 | 1年次 |
| 開講学期 | 前学期 | 開講コース・課程 | 昼間コース |
| 授業の方法 | 講義 | 単位数 | 2 |
| 科目区分 | 専門科目-専門基礎科目- | | |
| 開講学科・専攻 | 情報工学科 | | |
| 担当教官名 | 岩崎 英哉 | | |
| 居室 | 西9-517 | | |

| | |
|----------------------|------------|
| 公開E-Mail | 授業関連Webページ |
| iwasaki@cs.uec.ac.jp | |

| |
|--|
| 【主題および達成目標】 |
| コンピュータの動きを理解し、使いこなせるようにする。使用するソフトウェアは主としてUNIXを用いる。 |

| |
|-------------------------|
| 【前もって履修しておくべき科目】 |
| なし |

| |
|------------------------------|
| 【前もって履修しておくことが望ましい科目】 |
| なし |

| |
|---------------|
| 【教科書等】 |
| 特になし |

| |
|---|
| 【授業内容とその進め方】 |
| <p>講義時間割の前半で、以下の点についての講義と演習を行う。その後は、2学期のC言語を用いる「基礎プログラミングおよび演習」を前倒しして行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ログイン, ログアウト---ログイン名, パスワードの概念の理解と, 設定 2. エディタによるファイルの作成 3. シェルとファイルシステム 4. 電子メールの受信と送信 5. ホームページの閲覧と作成 6. ネットワークコマンド 7. ウィンドウシステム |

電気通信大学 平成21年度シラバス

8. 文書の作成と印刷---TeXで自由に文書が作成できるようにする.
9. コンピュータを用いた問題解決
10. Cプログラムの構造, 計算と結果の表示
11. 基本データ型, 変数
12. 9~11に対応する演習
13. 基本的制御構造---繰返し
14. 基本的制御構造---場合分け
15. まとめ

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

復習をきちんと行うこと。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：

講義の出席回数 (30%), 提出されたレポートの内容 (70%) から評価する。

(b) 評価基準：

以下の到達レベルをもって合格の最低基準とする。

- (1) 講義の80%以上に出席し, 課されたレポート数のすべてを提出していること。
- (2) 与えられた課題の内容を理解して必要に応じてコンピュータ上で実行し, 結果に関する考察がきちんとなされていること。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが, 事前に電子メール等で日時を決めること。

【学生へのメッセージ】

コンピュータを使いこなすことは, 情報工学科の学生にとって必要不可欠である。これができないとその後の勉学, 研究に差支えることを肝に命じて欲しい。

【その他】

なし